



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和5年2月第3回市長定例記者会見

- ・日時 令和5年2月20日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 渋川市は「育都(いくと)」としてまちづくりを進めることを宣言し
令和5年度から児童手当の支給を18歳まで延長します(資料1)
- 2 令和4年度 一般会計補正予算(第15号・コロナ関連)案のフレーム及び
令和4年度 一般会計補正予算(第16号)案のフレーム(資料2)
- 3 物価高騰の影響を受ける家計を応援!
「渋Pay暮らし応援ポイント」を全市民に配布します(資料3)
- 4 東京駅発着臨時特急列車運行記念として
『特急に乗って「お得に伊香保温泉へGO!」』を実施します(資料4)
- 5 子持中学校校歌銘板の除幕式を開催します(資料5)
- 6 3月8日(水)の国際女性デーに合わせて渋川市独自の取り組みを行います
(資料6)

その他資料提供

- ・令和5年臨時日曜窓口を開設します(資料7)
- ・渋川市消防団第26分団消防ポンプ自動車の引渡し式を実施します(資料8)

○次回開催予定

- ・令和5年度予算内示説明会
日時: 令和5年2月21日(火) 午後1時～
場所: 本庁舎記者会見室
- ・市長定例記者会見
日時: 令和5年3月3日(金) 午前11時～
場所: 本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
2月20日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
2月21日(火)	10:00	令和5年度予算内示会	大会議室	財務課
	13:00	令和5年度予算内示説明会	記者会見室	秘書室
	18:00	渋川地区自治会連合会新年会	プレヴェール渋川	市民協働推進課
2月22日(水)				
	18:00	渋川市PR動画コンテスト表彰式	記者会見室	秘書室
2月23日(木)	10:00	渋川市消防団第26分団消防ポンプ自動車引渡式	本庁北庁舎前駐車場	危機管理室
2月24日(金)	16:00	コンプライアンス推進委員会	庁議室	総務課
	18:30	渋川地区幼稚園・保育所保健会講演会	プレヴェール渋川	こども課
	19:00	国道17号「中村交差点立体」設計説明会	渋川市武道館	土木管理課
2月25日(土)				
2月26日(日)	12:30	渋川市中央公民館演技発表会	中央公民館ホール	中央公民館
	18:00	渋川アートリラ2023 in 伊香保オープニングセレモニー	千明仁泉亭	観光課
2月27日(月)	10:00	3月市議会定例会：開会、議案上程	議場	議会事務局

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
2月27日(月)	10:00	3月市議会定例会:開会、議案上程	議場	議会事務局
2月28日(火)	10:00	3月市議会定例会:議案上程	議場	議会事務局
	18:00	渋川地区自治会長OB会行政懇談会	ホワイトパーク	市民協働推進課
3月1日(水)	10:00	3月市議会定例会:議案上程	議場	議会事務局
3月2日(木)	10:00	総務市民常任委員会	第1委員会室	議会事務局
3月3日(金)	11:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
	終了後	渋川市まちづくり財団理事長記者会見	記者会見室	政策創造課
	14:00	「ぐんま愛2022」講演会	Gメッセ群馬	秘書室
3月4日(土)	13:30	陸上自衛隊第12旅団第57回定期演奏会	高崎芸術劇場	市民協働推進課
3月5日(日)	9:00	金島地区芸能歌謡発表会	金島ふれあいセンター	金島公民館
3月6日(月)	10:00	予算常任委員会	大会議室	議会事務局

「育都(いくと)」

渋川市は「育都(いくと)」としてまちづくりを進めることを宣言します！

「育都」とは

「育都(いくと)」は、子育て施策を充実させ、文字通り「子どもたちを大切に育てていくまち」であることを表現した造語です。将来を担う未来ある子ども達を、夢と希望を持って地域全体で大切に育み、「渋川市に生まれて良かった」「この街で子育てをしたい」と思えるような施策を充実させていくことを宣言するものです。

また、子育て世帯への財政的な支援だけでなく、子どもたちや地域の人たちの幸せを「育んでいく」ことも進めていきます。「育んで」いきま

す。市民すべての幸せを大切に「育てて」いきます。

「育都」推進のコンセプト

《伴走型支援》

妊娠期から成人となる高校生まで、多様なニーズに対応した切れ目のない支援を実施します。

《子どもは地域の宝》

渋川市の将来を担う子どもたちは「地域の宝」であることを基本に、地域全体で子育てを支援することを基本とします。

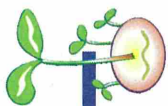
《共生社会》

子育てに関わる全ての人々が、互いを認め合いそれぞれが自分らしく自分の人生を実現できる「共生社会」の理念を大切にします。

「育都」としてのまちづくり

- ・令和5年度から、市独自で児童手当を18歳まで延長し、子育て世帯への経済支援を最大限実施します。また、令和5年度から県下一斉で子ども医療費が18歳まで拡充されます。これまでに取り組んできた学校給食の無料化、保育料の完全無償化とあわせ、渋川市は日本一の規模で将来を担う子ども達への経済支援に取り組めます。
- ・令和4年度から開始した電子地域通過「渋Pay」は、加盟店から地域応援金として売上金の1%を納めていただき、市が子育て施策に活用する仕組みとなっています。様々な支援策で渋Payを活用し、子育て支援策と地域経済の好循環を進め、社会全体で子どもたちを育む取り組みを進めていきます。

人を育み、誰もが幸せに暮らせるまちを目指します



「育都」

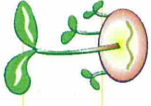
として切れ目のない支援を実施しています



0歳 6歳 12歳 15歳 18歳

	0歳	6歳	12歳	15歳	18歳
妊娠期	乳幼児期 (保育園・幼稚園)	小学生	中学生	高校生	
児童手当	国の制度により15歳まで支給 (所得制限・市負担あり)				
医療費	県の子ども医療と協調し15歳まで無料 (市負担1/2)				
保育料	市による独自支援を加え 保育料の完全無償化を 実施				
学校 給食費	市独自で学校給食の完全無料化を実施				
その他の 主な支援	<ul style="list-style-type: none"> ■不妊症・不育治療助成 ■妊産婦健康診査費用の助成(1人14回) 	<ul style="list-style-type: none"> ■出産祝いとして県産材の積み木、絵本を贈呈 ■全ての保育所、幼稚園で手話や、英語とふれあう体験教室を実施 ■心理士や保健師が発達に心配のある子どもへの相談やフォローアップを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■1学級の児童数が多い小学校低学年、特別支援学級に学習補助員(スタディアシスタント)を配置 ■不登校やいじめの問題に対応する人材(ウォームアップティーチャー・スクールアドバイザー)を各校に派遣 ■英語教育を充実させるため全中学校にALTを配置するほか小学校にも常時派遣し国際感覚を養う特色ある教育を実施 ■全校に大型電子黒板を設置しているほか普通教室、特別教室にエアコンを整備。トイレの洋式化も順次実施 ■地域と連携をしながら社会全体で学校経営に取り組みむコミュニケーションを導入 ■電子地域通貨「渋Pay」の地域応援金(売り上げの1%)を学校図書への購入に充当し子ども達の学びを支援 	<ul style="list-style-type: none"> ■高校生の放課後自習室(すたでいばんく)、学生みんなの自習室(インすたでいばんく)を設置。また、すたでいばんくの運営を高校生による運営委員会で実施 ■将来渋川発展のために活躍する人材を育成するため「ふるさと渋川学生奨学金」を支給 ■市内の県立高校5校との連携を図るための連絡会議や情報掲示板の設置を実施 	





国に先駆け市独自の取り組みとして児童手当を18歳まで延長します

現在、国においては子育て支援策の大胆な拡充を検討しており、特に児童手当については所得制限の撤廃、対象年齢の引き上げ、給付額の増額などが議論されています。

市では国に先駆け、市独自の取り組みとして、令和5年度から児童手当を18歳まで延長し支給をします。

全国的にも数市区しか実施しておらず、これまで実施してきた

①義務教育（小1～中3）給食費の完全無料化

②保育料の完全無償化

③子ども医療費無料化を県と協調し18歳まで拡充

とあわせると子育て世帯への支援は日本一のレベルになります。

市では日本一の「育都」づくりを進めており、教育環境の充実と併せ将来を担う子ども達への支援を拡充していきます。

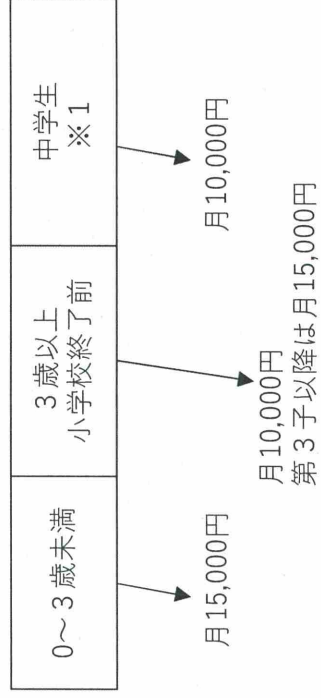
★令和5年度新規事業の概要

- ・事業名 児童手当支給事業（延長支給分）
- ・予算額 57,627千円
- ・支給対象人数 1,900人
- ・支給回数 年1回（12月支給）
- ・内容

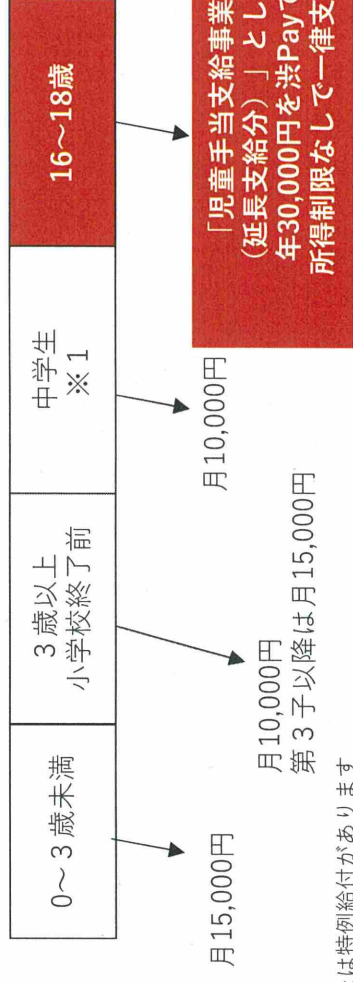
「高校生世帯子育て応援金」として18歳の誕生日後の最初の3月31日までの子どもを養育している人に所得制限なしで一律年3万ポイントを渋Payで支給（基準日は10月1日）

渋川市の児童手当

【令和4年度まで】



【令和5年度から】



※2 支給対象は15歳の誕生日の後の最初の3月31日までの児童を養育している人

※1 0歳～中学生までの支給については、所得により支給とならない場合、または特例給付があります

■問い合わせ先

市長戦略部 部長 伊勢 久美子 (内線2410)

担当：秘書室 (電話0279-22-2110)

室長 後藤 正己 (内線2411)

秘書政策係長 兵藤 正和 (内線2416)

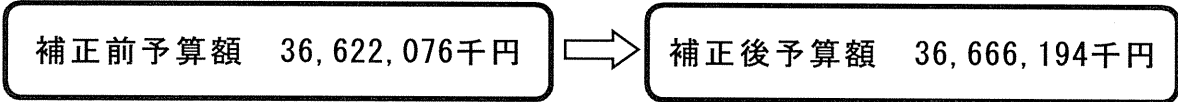
資料2

令和4年度 一般会計補正予算(第15号・コロナ関連)案の
フレーム

(千円)

歳 出	歳 入
<p>I 原油価格・物価高騰総合緊急対策</p> <p>1 物価高騰の影響を受ける家計を応援 238,055</p> <p>物価高騰による家計負担の軽減及び市内経済の活性化を図るため、市内加盟店で使用できる3,000円分の「渋Pay」カードを全市民に配布</p> <p>・配布時期 令和5年5月中旬(予定)</p> <p>2 事業費の確定による精算 △193,937</p> <p>(1) 高齢者世帯エアコン購入費等助成事業 △24,972</p> <p>(2) 農林業者物価高騰対策支援事業 △15,370</p> <p>(3) 中小企業者等物価高騰対策支援事業 △153,595</p> <p style="text-align: right;">44,118</p>	<p>1 国庫支出金 (新型コロナ臨時交付金の財源振替)</p> <p>事業費の確定による精算分を減額し、今回の物価高騰家計応援事業の財源として充当</p> <p>(1) 事業費の確定による減額 △193,937 (2) 物価高騰家計応援事業へ振替 193,937</p> <p>2 繰越金 44,118</p> <p>前年度繰越金</p> <p style="text-align: right;">44,118</p>

※計数整理により金額が変動する可能性があります。



■問い合わせ先

総務部 部長 星野 幸也 (内線2100)

担当：財務課 (電話0279-22-2414)

課長 鴻田 吉史 (内線2150)

財政係長 荒井 啓充 (内線2149)

令和4年度 一般会計補正予算(第16号)案のフレーム

(千円)

歳 出	歳 入
1 国の補正予算(第2号)対応 262,779 (1)通園バスに置き去り防止のための安全装置を設置 1,925 (2)防災重点農業用ため池の劣化状況評価 16,412 (3)赤城西麓用水対策事業(笠張地区) 5,302 (4)橋りょう維持補修事業 15,895 ・北ノ谷戸橋補修工事詳細設計業務委託 ・中峰橋補修工事詳細設計業務委託 (5)小学校特別教室空調機器整備 136,466 (渋川南小、金島小、橋北小) (6)子持社会体育館照明交換工事 86,779	1 地方交付税 481,548 普通交付税 2 国庫支出金 334 (1)道路メンテナンス事業補助金 6,116 (2)小学校空調機器整備事業補助金 24,900 (3)社会体育施設照明機器整備事業補助金 28,926 (4)事業費の確定による減額 △70,026 ほか
2 美術館を市役所第二庁舎に整備 128,432 市役所第二庁舎1階に新美術館を整備	3 寄附金 362,404 (1)ふるさと応援寄附金 278,772 (2)まち・ひと・しごと創生寄附金 21,300 ほか
3 その他 344,187 (1)ふるさと応援寄附金の収入増加により返礼品等に必要の予算を増額 21,421 (2)体育施設の指定管理料(電気料)を増額 23,330 (3)渋川スカイランドパーク遊園地遊具修繕 24,200 (4)伊香保地区融雪水ポンプ交換 15,906 (5)寄附金を基金に積立 345,262 (6)事業費の確定による減額 △266,729 ほか	4 繰入金 △795,508 財政調整基金繰入金 △797,290 ほか
	5 市債 302,000 (1)道路整備事業債(合併特例事業) 9,700 (2)小学校特別教室空調機器整備事業債(合併特例事業) 111,300 (3)美術館移転事業債(合併特例事業) 108,500 (4)社会体育施設改修事業債(合併特例事業) 57,800 ほか
	6 その他 384,620
735,398	735,398

※計数整理により金額が変動する可能性があります。

補正前予算額 36,666,194千円



補正後予算額 37,401,592千円

■問い合わせ先

総務部 部長 星野 幸也 (内線2100)

担当：財務課 (電話0279-22-2414)

課長 鴻田 吉史 (内線2150)

財政係長 荒井 啓充 (内線2149)

物価高騰の影響を受ける家計を応援！

「渋P a y暮らし応援ポイント」を全市民に配布します

物価高騰の影響を受ける市民の暮らしを応援するとともに、渋P a yの利用促進を図り、市内事業者を支援するため、3,000円分のポイントが使える渋P a yカードを全市民に配布します。

1 概要

コロナ禍の長期化に伴う物価高騰により大きな打撃を受けている市民の暮らしを応援するため、3,000円分のポイントが使える使いきりタイプの渋P a yカードを市民に配布します。しぶかわ電子地域通貨「渋P a y」の利用促進を図ることで、地域経済の循環を図り、市内事業者の支援につなげます。また、渋P a yの利用に当たり、「将来世代への投資」として、決済額の1%を加盟店に負担してもらうことで、市民・事業者・市が共に支え合う地域社会の実現も目指しています。

2 配布対象者

令和5年4月1日時点で、本市の住民基本台帳に登録されている市民
※4月2日以降に転入・出生した市民にも配布します

3 配布内容

- (1) 配布物 使いきりタイプの渋P a yカード
※ポイントは、配布後に付与されます。
- (2) ポイント付与額 1人当たり3,000ポイント(3,000円分)
- (3) 配布方法 特定記録郵便により、世帯員全員分を世帯主宛に送付します。
- (4) 配布時期 令和5年5月中旬から順次発送予定
- (5) 配布ポイントの利用期間 令和5年6月1日(木)～8月31日(木)

- 4 利用できる店舗 渋P a y加盟店275店舗(令和5年2月7日現在)
(うち、カード対応可能店舗は186店舗)

5 利用方法

- (1) 「カード」のまま利用する ※カード利用が可能な加盟店のみ
渋P a yカードを支払時に提示し、支払います。
- (2) ポイントを「アプリ」に移行して利用する
地域通貨アプリ「ch i i c a (チーカ)」をダウンロードしたスマートフォンで、渋P a yカードに印字されている2次元コードを読み取り、ポイントをアプリ内に移行します。移行後、支払時にch i i c aで支払います。

(3) 利用方法に関する問い合わせ先

デジタル行政推進課、商工振興課及び各行政センターにお問い合わせください。

- ・デジタル行政推進課（電話0279-25-8414）
- ・商工振興課（電話0279-22-2596）
- ・伊香保行政センター（電話0279-72-3155）
- ・小野上行政センター（電話0279-59-2111）
- ・子持行政センター（電話0279-24-1211）
- ・赤城行政センター（電話0279-56-2211）
- ・北橋行政センター（電話0279-52-2111）

6 予算額 2億3,805万5千円

※令和4年度一般会計補正予算（第15号）案に計上しています

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭（内線4899）

担当：商工振興課（電話0279-22-2596）

課長 山田 量俊（内線4890）

新型コロナウイルス対策中小事業者

経営支援室長 山賀 真奈美（内線4895）

資料4

東京駅発着臨時特急列車運行記念として

『特急に乗って「お得に伊香保温泉へGO!」』を実施します

JR東日本の春のダイヤ改正に伴い、特急「草津」は、特急「草津・四万」に名称が変わり、4月には、東京駅発着の臨時特急列車が運行されます。この臨時特急列車の運行を記念して、東京駅発の臨時特急「草津・四万」を利用して、伊香保温泉の対象宿泊施設に宿泊する人に、しぶかわ電子地域通貨「渋Pay」のプリペイドカード（5,000円相当分）を配布する『特急に乗って「お得に伊香保温泉へGO!」』を実施します。

1 概要

JR東日本の春のダイヤ改正に伴い、令和5年3月18日(土)から特急「草津」は、特急「草津・四万」に名称が変わり、リニューアルされた車両での運行が開始されます。また、4月には、東京駅発着の臨時特急列車が運行され、渋川市への来訪の利便性が一層向上します。

この、東京駅発着の特急列車の運行を記念して、特別企画『特急に乗って「お得に伊香保温泉へGO!」』を実施します。この企画は、新たな観光需要を創出するために昨年度から実施している、公共交通機関を利用して観光に訪れる人を対象とした企画「エコ旅応援キャンペーン」と関連する取り組みです。

2 内容

東京駅発の臨時特急「草津・四万」を利用して、伊香保温泉の対象宿泊施設に宿泊する人を対象に、しぶかわ電子地域通貨「渋Pay」ポイント5,000円相当分が付与されたカード（使い切りタイプ）を配布します。

ただし、臨時特急列車の利用については、乗車券及び特急料金が発生している人に限ります。

なお、渋川駅で臨時特急「草津・四万」を利用したお客様へ、記念乗車駅証明書を配布します。

3 渋Payカードの配布方法

宿泊当日、チェックインする際に、渋川駅で配られた記念乗車駅証明書を渡し、その後渋Payポイントが付与されたカード（使い切りタイプ）を配布します。

4 対象施設 渋川市ホームページでお知らせします

5 実施日 令和5年4月1日(土)、4月8日(土)、4月15日(土)
(各日とも臨時特急「草津・四万93号」 東京11:02発)

6 その他

- (1) 当企画で配布する「渋Pay」プリペイドカードのポイント有効期限は、令和6年3月31日(日)までです
- (2) 今回の対象者で、当企画に関するアンケートにご協力いただいた人の中から抽選で30人に、3,000円相当の市特産品の詰め合わせを後日贈呈します。

参考

令和4年度公共交通で行くしぶかわエコ旅応援キャンペーン事業実施状況

1 第1弾の実施結果

- (1) 実施期間 令和4年9月1日(木)～9月30日(金)
- (2) 対象宿泊者 4,617人
- (3) 配布枚数 1万3,851枚
- (4) 利用枚数 1万3,624枚 (換金率98.36%)

2 第2弾の実施状況 (令和5年2月2日時点)

- (1) 実施期間 令和5年1月10日(火)～2月22日(水)
- (2) 対象宿泊者 884人
- (3) 配布枚数 2,652枚

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭 (内線4899)

担当：観光課 (電話0279-22-2873)

課長 関口 礼二 (内線4880)

観光振興係長 荒木 信彦 (内線4881)



◆祝・東京駅発着臨時特急運行記念◆

臨時特急に乗って伊香保温泉に宿泊すると**1人5,000円**の電子通貨をプレゼント!

3月1日発売開始

特急に乗って「お得に伊香保温泉へGo!」

JR東日本の春のダイヤ改正で、現在の「特急草津」の名称が「特急草津・四万号」にかわり、車両もリニューアル（E257系）されます。あわせて、4月の土・日の計6日間、**一日一便、東京駅発着の臨時列車**が運行されます。

これを記念し、渋川市は、この列車に乗車して伊香保温泉に宿泊した人に、伊香保温泉での宿泊先や市内の土産物店などで利用できる、**電子地域通貨「渋pay」のプリペイドカード**を一人5,000ポイント（5,000円分）お渡しするキャンペーンを実施します。さらに、宿泊者アンケートに答えていただくと、抽選で30名に渋川市の特産品をプレゼントします!

この機会に、ぜひ、臨時特急に乗って春の伊香保温泉にお出かけください。

対象の列車(草津・四万93号)の運行日と時刻表

★東京駅発 (下り)	4月1日 (土)	11:02
令和5年	8日 (土)	12:51
	15日 (土)	

東京駅～渋川
1時間49分
全席指定
乗り換えなしで
快適～♪

※JR渋川駅で利用乗車証明書をお渡ししますので、宿泊先の旅館で提示してください

特急「草津・四万号」(E257系)

令和5年3月18日にリニューアルされ、これまでの特急草津号に比べ座席間隔が広く、窓側にコンセントが配置されています。多目的トイレがあるなどバリアフリー設備になっています。



例えば東京から特急列車とバスを利用し伊香保温泉を旅すると...

- * 東京～渋川の乗車券(往復) 4,820円
- * 東京～渋川までの特急料金(往復) 3,780円
- * JR渋川駅から伊香保温泉までの路線バス(往復) 1,160円

**キャンペーンを利用すれば
特急料金とバス代が実質無料に!**



ご利用ください「手ぶら観光」

旅行の荷物を「渋川駅前プラザ」で預かり、伊香保温泉の宿泊施設に当日配送する「手ぶら観光」を行っています。
* 料金 手荷物1個につき500円

子持中学校校歌銘板の除幕式を開催します

子持中学校に寄贈を受けて設置した、同校校歌銘板の除幕式を、3月3日(金)に開催します。

1 概要

渋川市立子持中学校に、同校卒業生の小菅一美^{かずよし}氏から、子持中学校校歌の銘板を寄贈していただきました。

寄贈者の小菅一美氏(神奈川県在住)は、昭和51年度の卒業生です。将来故郷に恩返しをしたいとの思いから、ご自身が20歳のときから「故郷恩返し貯金」を40年間積み立てられ、この度、校歌の銘板を含む500万円相当の備品を、母校である子持中学校に寄附していただきました。

銘板につきましては、小菅氏が中学校3年生の時に担任教諭であった横手英雄氏と、故郷を離れてからも続いた縁に感謝の思いを表し、横手氏が子持中学校校歌の作曲者でもあることから、校歌の楽譜を記した銘板を寄贈していただいたものです。

また、その他にも、美術室の机、理科室の椅子、音楽室の備品、給食用の机・椅子といった、子どもたちが使用する備品を多数いただきました。

子持中学校では、小菅氏と作曲者の横手氏を招いて銘板の除幕式を開催し、在校生が校歌を斉唱します。

2 除幕式内容

- (1) 日時 令和5年3月3日(金) 午後2時～2時50分(予定)
- (2) 場所 渋川市立子持中学校 玄関前ロータリー(渋川市中郷2258-3)
※雨天の場合は体育館
- (3) 次第(予定)
- ・開式の言葉
 - ・寄贈者の言葉
 - ・除幕
 - ・校歌作曲者の言葉
 - ・校歌披露
 - ・感謝の言葉
 - ・閉式の言葉
 - ・記念撮影

■問い合わせ先

教育部 部長 島田 志野(内線4930)

担当:教育総務課(電話0279-22-2076)

課長 西島 薫(内線4940)

管理・学校再編係長 飯沼 紀子(内線4946)

3月8日(水)の国際女性デーに合わせて 渋川市独自の取り組みを行います

3月8日の国際女性デーを周知するとともに、SDGsの「目標5 ジェンダー平等を実現しよう」の達成に向けて、主に3月6日(月)から10日(金)の期間において、渋川市独自の4つの取り組みを実施します。

1 目的

3月8日が国際女性デーであることを周知するとともに、SDGs(持続可能な開発目標)の「目標5 ジェンダー平等を実現しよう」の達成に向けて、市民が性別に関わらずジェンダー平等について考え、行動するきっかけとすることを目的に、ミモザの花の生け花展やジェンダー平等の実現に向けたメッセージの掲示など、4つの取り組みを実施します。



2 国際女性デー×『池坊美門流花展「伝(つたえる)」』

- (1) 内容 国際女性デーのシンボルであるミモザの花の生け花を展示します
- (2) 期間 令和5年3月6日(月)～10日(金) 午前9時～午後5時
※3月6日(月)は午後1時から、3月10日(金)は午後2時まで
- (3) 場所 渋川市役所本庁舎1階 市民ホール

3 ジェンダー平等の実現に向けたメッセージの掲示

- (1) 内容 「共生社会実現のまち 渋川市」推進共同宣言団体から、ジェンダー平等の実現に向けたメッセージを募集し、いただいたメッセージを掲示します。
- (2) 期間 令和5年3月6日(月)～10日(金) 午前9時～午後5時
※3月6日(月)は午後1時から、3月10日(金)は午後2時まで
- (3) 場所 渋川市役所本庁舎1階 市民ホール
※「共生社会実現のまち 渋川市」推進共同宣言団体は、令和5年2月10日現在で、計80団体です

4 市職員による啓発行動

- (1) 内容 職員が名札にミモザのイラストを付けて着用します
- (2) 着用期間 令和5年3月6日(月)～10日(金)
- (3) イラスト寸法 縦2.5cm×横2.5cm

【イラスト図柄】



5 広報紙による啓発

- (1) 内容 「広報しぶかわ」3月1日号に、国際女性デーの啓発記事を掲載します

参考

池坊美門流（いけぼうみかどりゅう）について

池坊美門流は、初代家元の華道への思いを継承し、毎月開催される研究会において華道の意（こころ）と技術を研鑽しています。

平成30年から令和2年まで、「伝（つたえる）」をテーマに、華道の普及を図るため、「流花展」を開催してきました。令和3年からコロナ感染症拡大防止措置により開催を自粛していましたが、今回は3年ぶりの開催となります。

○出瓶者 家元 石田豊文 雅号 文山
石田真吾 雅号 真山
平形清恵 雅号 清山

■問い合わせ先

総合政策部 部長 田中 良（内線2400）

担当：政策創造課（電話0279-22-2396）

課長 佐藤 多恵子（内線2420）

企画戦略・共生社会推進係長 坂本 和馬（内線2122）

資料7

令和5年臨時日曜窓口を開設します

3月及び4月は、転入・転出者等の各種届出などで窓口が混雑することから、3月の最終日曜日と4月の第1日曜日に臨時窓口を開設します。

1 概要

3月及び4月は、転入・転出者等の異動に伴う各種届出などにより、市の窓口が混雑することから、市民サービスの向上を図るため、3月の最終日曜日及び4月の第1日曜日に臨時窓口を開設します。

2 開設日時 令和5年3月26日(日)、4月2日(日)
両日とも午前9時～午後5時

3 開設窓口・取扱業務

開設窓口		取扱業務
本 庁 舎	市民課 電話0279-22-2459	<ul style="list-style-type: none"> ●住民票の写し、戸籍謄抄本の交付 ●印鑑登録の受付 ●印鑑登録証明書の交付 ●転入届、転出届、転居届の受付 ●戸籍に関する届出の受付 ●マイナンバーカードの交付等手続き ●パスポート（日本国旅券）の交付 ※パスポート（日本国旅券）の申請に係る業務は取り扱いしません。
	保険年金課 電話0279-22-2461	<ul style="list-style-type: none"> ●国民健康保険に関する手続き ●後期高齢者医療に関する手続き ●福祉医療に関する手続き ※一部取り扱うことができない場合があります。
第 二 庁 舎	上下水道局	●水道の開始・休止、名義変更の受付
	料金窓口:(株)両毛 ビジネスサポート 渋川事業所 電話0279-22-2531	<ul style="list-style-type: none"> ●口座振替の変更・解約 ●水道料金請求先変更の受付 ●水道料金等の収納 ※現地対応に係る業務は取り扱いしません。

参考 臨時日曜窓口の過去3カ年の利用実績

開設年	来庁者	取扱件数
令和2年	66人	108件
令和3年	152人	206件
令和4年	84人	149件

4 マイナンバーカードを使用したオンラインでの転出届・転入予約について

マイナンバーカードを持っている人は、マイナポータルを利用して、全ての市区町村で、オンラインによる転出届の提出を転出元市区町村に、来庁予定の連絡を転入予定市区町村にできるようになりました。このサービスを利用させていただくことで、転出届のための市区町村窓口への来庁が原則不要となります。

詳しくは、渋川市ホームページでご確認ください。

担当：市民環境部市民課（電話0279-22-2459）

※渋川市ホームページはこちらから→



■問い合わせ先

総合政策部 部長 田中 良（内線2400）

担当：デジタル行政推進課（電話0279-25-8414）

課長 小林 悟（内線2450）

改革推進係長 狩野 美菜子（内線2443）

資料8

渋川市消防団第26分団消防ポンプ自動車の引渡し式を実施します

渋川市消防団第26分団の消防ポンプ自動車更新に当たり、2月23日(木・祝)に引渡し式を実施します。

1 概要

老朽化した、渋川市消防団第26分団（長井小川田、深山、北赤城山（南平、北平、今窪、丸塚を除く））の消防ポンプ自動車更新に当たり、消防ポンプ自動車引渡し式を実施します。

2 日 時 令和5年2月23日(木・祝) 午前10時～10時30分

3 場 所 渋川市役所本庁舎 北側駐車場

4 内 容

- (1) 市長から消防団長へ管そう（鍵の代用）の引渡し
- (2) 市長訓辞

5 出席者

市長、危機管理監、危機管理室長
消防団長、副団長、第4方面隊本部、第26分団員

6 ポンプ車の主な仕様

- ・型式 CD-1型（いすゞ）
- ・四輪駆動
- ・オートマチック式
- ・車両重量 5 t
- ・排気量 3,000cc
- ・後部シャッターボックス
- ・投光照明装置

■問い合わせ先

危機管理監 真下 彰文（内線2105）
担当：危機管理室（電話0279-22-2130）
室長 野中 文子（内線2180）
消防係長 萩原 良和（内線2183）